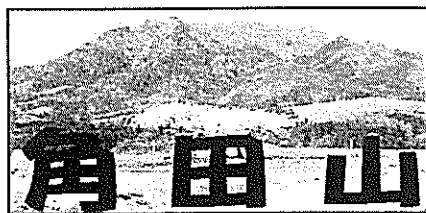


# 広報



角田地区コミュニティ協議会広報部

## 角田地区コミュニティ協議会定期総会開催

平成19年4月22日（日）越前浜ふれあいセンターにて、角田地区コミュニティ協議会定期総会が開催され、次の項目が議事として上げられ、会則の改正・組織体制の変更・平成18年度事業報告及び会計収支決算の承認・平成19年度事業計画及び会計収支予算の承認、慎重審議の結果、賛成多数で承認されました。

下記は、規約の改正部分です。

**第4条** 本会に次の役員を置く。

（3）専門部長 若干名 （6名→若干名）

**第10条** 総会は毎年1回、定期総会を開催するほか、会長が必要と認める場合には臨時総会を開催することができる。

2 総会は次の事項について決議する。

（1）事業報告及び決算の承認（認定→承認）

**第13条** 本会の活動を検討実施するため、専門部会（以下「部会」という。）を置く。  
（置くことができる。→置く。）

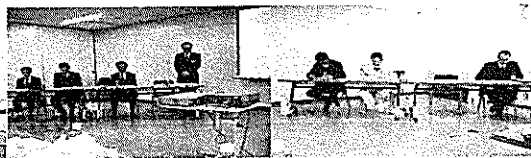
### 組織体制の変更

エコ環境部会新設（自然環境・生活環境の保全）

平成18年度事業報告

\*映画「掘るまいか」の上映と講演を、平成19年1月24日越前小学校にて行い、講師に山岸俊男先生を、お迎えしお話をいただきました。写真のように生徒と地域の皆様に大勢お越しいただき、たいへん有意義な上映会となりました。

\*能生地区への角田地区コミュニティ協議会視察研修を平成19年3月4日に行いました。



漁港の防波堤の壁画「漁港のゴミの減量と美化事業」その他ゴミのポイ捨て防止とゴミの持ち帰り呼びかける放送を毎日放送、成果が上がっているそうです。

◎研修に参加された人達の感想文の一部分です。

「コミュニティでの活動は自発的でなければ成り立たないこと・楽しくまた手応えの感じられる内容でなければ続いていかないことだと感じました。」

「自主的に立ち上げたコミュニティであり、やる気のある人達の集まりであることです。」

「地域を良くしていこう、楽しくしていこうという気持ちが集まって、考えていければ、より良い地域作りに貢献できると思いました。」

### 決算・予算

平成18年度会計収支決算（収入内訳、補助金 100,000 雑収入 2,000 貯金利子 10）

予算 100,000 収入総額 102,010 支出総額 101,857 次年度繰越金 153

平成19年度会計収支予算案（収入内訳、補助金 100,000 会費 240,000 貯金利子 10 繰越金 153）

収入総額 340,163 支出総額 340,163 次年度繰越金 0

## 角田地区コミュニティー協議会

# 安全防犯部よりCAPのお知らせ

安全防犯部では今年度「子供の安全確保」というテーマで活動しています。子供の安全といえば、不審者の出没が巻地区でも伝えられる今日このごろ……。地区をあげての不審者対策が必要となっているのではないのでしょうか。又、子供達にも自分の身を守れるようになってもらいたい。そんな願いをこめて「CAP（子供への暴力防止プログラム）」というワークショップを計画しました。

### CAPとは

いじめ・虐待・痴漢・誘拐といったさまざまな暴力に対して何ができるかを、子供、保護者、教職員、地域の人々に伝えるプログラムです。いくら子供が心配だからといって大人が一日中そばについて守ることはできません。そこで何かあった時どう対処したらよいかを子供に教えておくことが必要になるわけです。CAPは子供の自尊感情を高めあらゆる暴力に対して、心と体と知恵を持って自分を守る力を身につけていく「人権教育プログラム」なのです。

NPO 法人 子供・人権ネット CAP 新潟 資料より抜粋

実際に連れ去られそうになったときに出す叫び声や、簡単な護身術の練習もあります。いざ、そのような時に子供のSOSサインを地域全体で共通認識しておくことは、とても意味のあることです。去年も越前小学校の教養委員会で保護者を対象として開催され、とても好評でした。今年は角田地区コミュニティー協議会の安全防犯部と越前小学校 PTA の教養委員会が協力して地域全体と小学校児童全員を対象に行います。地域の皆様もぜひ、御参加ください。

日時 10月20日(土) 14:00~16:00

(浜っこフェスティバルの日です。浜っこフェスティバルにおいでになった際にぜひCAPにも御参加ください。)

場所 越前小学校

\* 小学生は10月26日に授業として行います。

\* 具体的な案内は近くになりましたら再度発行しますのでご確認ください。

# エコ環境部



## 施設見学報告

平成 19 年 5 月 27 日 (日)  
午前 9 : 00 より

### 平成 19 年度活動テーマ資源循環型社会への積極的参加

① 鑑潟クリーンセンター～② エコプラザ～③ 新潟ガラスリサイクルセンター～④ ビッグスワン  
デポジットカップ処理場 (下記“リユース食器のご紹介”の様な品目)

田辺市会議員、田部区民生活課長、上原生活環境係長 政策企画課 土田さん田村さん、如沢さん  
の皆さんよりアドバイザーとして同行していただきました。

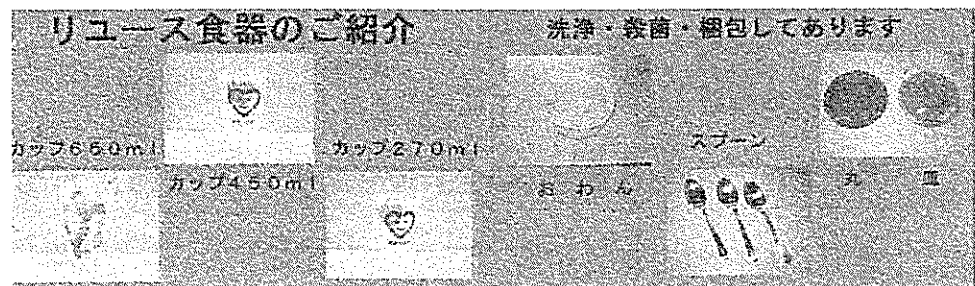
各施設ともエコ環境部のために休日にも関わらず受入をしていただきました。

◎以下は参加者からの感想です。(ふりかえりシートの貴重な意見です)

- 「リサイクルってお金がかかる、1人1人が注意すればリサイクルにかかるコストが減るのに」
- 「残したジュースやお茶を入れたまま出してあったり、ペットボトルのふたが取れていない、シールがはがされていないものが多いなどせっかくリサイクルに出すのに「一手間」足りない気がした」
- 「全市域の中で巻広域地区のごみが意外と多い事におどろいた」
- 「生ごみを含めてごみを出さない努力が必要だと思う」
- 「スイカの皮、竹の子の皮等、ゴミに出さずに畑に入れる様心がけたい」
- 「もう少し紙のリサイクルをしたい」「まず生ごみは、はたけにうめる」
- 「もっとたくさんの人に関心を持ってもらって、施設見学に参加してもらいたいのでこういう機会を是非増やして、大きな輪にしてほしい」
- 「今日見たビデオを何かの機会に、地域の皆さんに見てもらいたいと思います。」

Reuse (リユース) とは再使用のこと一度使用したものを捨てないで何度も使う事です。

イベント等で食器ゴミゼロを考えて見ませんか？



問合せ先 新潟ガラスリサイクルセンター 025-382-7100

### 今後のエコ環境部の予定

- ストップ！地球温暖化！と題して勉強会を9月13日(木)に計画しています
- 古新聞を紙袋で排出するために新聞社や配達業者への紙袋配布をお願いする
- 他地区とのごみ減量についての意見交換

・・・等自分たちで出来ることを考えて実現して行こうと思います。

興味のある方参加してみませんか？

# 文化芸術部

角田地区の文化芸術部会は、新潟市全体の地域コミュニティ部会の中では、唯一の「文化芸術」の部会です。でも、文化だとか芸術だとかいわれても何か「ピン！」と来ない方や「難しい部会」と思われる方もいるんじゃないでしょうか。大丈夫です難しくありません。『私たちの住む素敵な角田地域のイイところを見つめ直す』そんな楽しい部会です。これから部会の活動を通して地域に根付く伝統や素晴らしいを再発見して、『角田地域に暮らすことが楽しくなるような』そんなちょっと心がウキウキするような活動をしていきたいと思ひます。



／／／平成19年度行事予定／／／

地域に残るみそ文化を味わい、自分たちでもみそを作っちゃいます。

それから・・・みそ文化をきっかけに

器、食卓、設（しつら）え、会話、農作業、健康づくり、等々

6月30日 みそ仕込み作業・豆を煮る～仕込むまで（要綱・申し込みについてはあ後日配布します。）

10月ころ みそ文化の勉強会・地域のみそ料理を味わっちゃいます。

1月ころ 地域のみそ料理、創作料理、料理に合う器選び

参加者を20名程度募集します。

基礎マップづくり  
みそアンケート&取材  
みそマップづくり  
文化芸術マップづくり

・・・も 計画しています。  
問合せはお気軽に下記まで

090-8251-9317 星名  
hoshina-aq@ezweb.ne.jp